福祉のなかま

2025年
8・9月号
第400号
全国福祉保育労働組合

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-6-8サニープレイスビル5FA
TEL 03-5687-2901（代）FAX 03-5687-2903
メール・アドレス mail@fukuho.org
URL http://www.fukuho.info/
X（旧ツイッター）@fukuho_info

発行責任者／土田昭一
2025年8月5日発行

福祉トピックス

参院選後の首相に優先してとりくんでほしい政策・課題は？

参議院選挙（７月20日）が終わった７月21・22日、読売新聞が世論調査を実施した。「首相に優先して取り組んでほしい政策や課題」（いくつでも選択可）を聞いたところ、「物価高対策」88%、「年金など社会保障」78%、「外交や安全保障」73%、「教育や子育て」73%、「政治とカネ」68%などとつづいた。生活不安が広がるなか、優先順位の高い「物価高対策」や「年金などの社会保障」などの政策実現を求めていこう。

福祉保育労は、９月13・14日に第41回定期全国大会を東京都内で開催します。来年には結成40年を迎えるなか、１年間の運動を振り返り、議論を重ねて、新しい方針を確立して運動をすすめます。運動方針案の特徴を１面に、運動の基調とポイントを２・３面に掲載します。

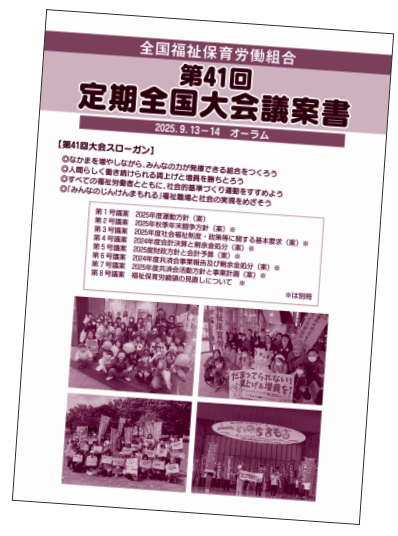
つくろう！なかまを増やして みんなのじんけん まもれる福祉職場を

132人のなかまが集まった大阪地本・福保労フェスタ（25年6月28日）

第41回定期全国大会　9月13・14日 東京都内

25春闘では 1万円を超える ベア獲得相次ぐ

25春闘では、公定価格が10・7%引き上げられた保育種別を中心に、96分会で平均1万2591円のベースアップ（定期昇給とは別の基本給の引き上げで、略称ベア）を勝ちとりました。福祉保育労の40年近い歴史で最高水準の賃上げを実現させました。また、障害種別や高齢種別でも、事業収入の増収分を経営者に明らかにさせ、手当の増額や年度末一時金支給を勝ちとりました。私たちの運動が、「福祉労働者の賃上げが必要」という世論をつくり、国に賃上げ原資となる公的価格を引き上げさせ、経営者との交渉でその原資をしっかりと賃上げに活用させた成果です。たたかう労働組合の力と、その労働組合が職場にあることの意義と役割を実感できた春闘となりました。



運動方針案を掲載して組合員に配付している議案書

福祉職員の賃金を 少なくとも 全産業平均に

福祉保育労では、最低賃金と職員配置基準の引き上げをめざして、「社会的基準づくり運動」をすすめてきました。一人ひとりが参加する「ホンネのトーク会」にとりくみ、集まった意見シートでは「今すぐ必要な賃金額」は手取りで30万円という状況が明らかになってきました。税・社会保険料などの控除前の総支給額では約36万円となり、全産業平均の月額賃金とほぼ同額です。賃金を少なくとも全産業平均と同じ水準に引き上げさせることが、「みんなのじんけんまもれる福祉職場」をつくるために必要です。

心理的安全性で 対話と学びあい 活動を見える化

残念ながら、この1年で組合員数は減少しました。一方で、なかまを迎えている分会の多くは、多忙でも工夫して継続させている活動を見える化して、信頼が寄せられています。トーク会を通して、自分の思いを率直に出しあえる心理的安全性にも配慮した「場づくり」の必要性が再認識され、会議や学習会での工夫が広がってきました。「対話と学びあい」をさらに実践していきます。

トーク会で明らかになった「手取り月額30万円」「身近な部署での2人増員」という水準が、今すぐ実現させたい要求なのかを語りあう「ホンネのトーク会2025」をすすめます。未加入の職員を誘い、社会的な運動にしていきましょう。

人権が守られるためには、平和な社会であることが必要です。戦後80年を迎えた中、平和や人権に関する「対話と学びあい」を位置づけましょう。1年前に策定した「福祉保育労ジェンダー平等宣言」をあらためて学び、身近にあるジェンダー差別に気づき、何ができるか考えあうことが重要です。誰もが人としての尊厳を大切にされ、自分らしく生き生きと暮らせる社会をめざし、運動をすすめましょう。

1年間の運動をふり返り 方針案を話しあおう

福祉の風

「〝なべなべ〟ふけたよ！」と受け持っている4歳児クラスの子どもが言ったので私は驚いた。鍵盤ハーモニカを渡したばかりで、まだ何も教えていなかったからだ。聴かせてもらってさらに驚いた。「ド」からではなく、一番左の「ファ」から吹いていたのだ。「なべなべそこぬけ」の前半は隣りあう2音だけで吹ける。この「なべなべ」は、あっという間にクラスで流行った。

数日後、今度は「〝メリーさんのひつじ〟がふけた！」と言うので聴かせてもらった。何と黒鍵だけで吹いていた。真似してみてわかったが、この方が簡単なのだ。これもあっという間に流行った。こんなに黒鍵を使う4歳児を初めて見た。

やんちゃなAくんも大好きになり「もってかえりたい！」と言っては家でも吹いているという。Aくんにつられて他の子たちも吹くようになった。不器用なBくんはホースを出すとしまうのが大変だと気づいて、自主的に吹き口を使って吹いている。

「みんなで一緒に吹いたら楽しいはず」「吹き口はしばらく使わない」「〝ド〟が基点」など、今まで私がやってきた数々の当たり前が、すべてひっくり返った。本当の意味で「音楽を楽しむとはどういうことなのか？」を考えるヒントを子どもたちが持っていた。労働組合をみんなで楽しむヒントも、組合員みんなが持っているのかも知れない。

（藤本）

第41回定期全国大会 運動方針案のポイント

◆なかまを増やしながら、みんなの力が発揮できる組合をつくろう

◆人間らしく働き続けられる賃上げと増員を勝ちとろう

◆すべての福祉労働者とともに、社会的基準づくり運動をすすめよう

◆「みんなのじんけんまもれる」福祉職場と社会の実現をめざそう

運動の基調

一人ひとりが力を発揮して 4つのポイントを柱にした運動を

第一に、「なかまを増やして要求実現」を実践的にすすめます。一致した要求で団結して、常になかまを増やしながら、一人ひとりが主体的に力を発揮して活動をつくり出し、要求実現をめざす組織にしていきます。共済事業を含むすべての組合活動で、「対話と学びあい」の実践をすすめます。

第二に、組合員の主体的な参加を大事にして、たたかう労働組合へのバージョンアップを図ります。生計費原則に基づく要求討議から要求提出・回答引き出し・団体交渉実施・労働協約締結までの原則的な組合活動を徹底します。

第三に、全国の福祉労働者の参加を視野に入れて社会的基準づくり運動をすすめます。トーク会のなかで語られた「自分ならこんなことができる、こんな活動がしたい」という思いを基にして、社会的基準づくり運動の具体的な展開を企画します。制度闘争と職場闘争を密接に結びつけて、賃上げ・増員の要求実現へのあらゆるアプローチを実践していきます。

第四に、ジェンダー平等の視点を持って職場・地域での組合活動を展開し、「みんなのじんけんまもれる福祉職場」の実現をめざします。組合員が、人権を守る運動、平和を守る運動に積極的に関わることを重視します。

ポイント1 なかまを増やして要求実現

「労働組合は常になかまを増やし続けながら要求実現をめざす組織」だと実感できる基礎学習と『対話と学びあい』の実践を積み重ねます。

学習動画『労働組合の基礎を学ぼう』や『福祉保育労共済組合員向け学習動画』を視聴して少人数グループで意見交流する場を、分会・班でつくります。9月からは、国会請願署名や春闘アンケートへの協力を職場の未加入職員に呼びかけ、仕事や生活の実態を共有・共感して、社会福祉制度と結びつけた対話をすすめます。春闘期には、すべての新入職員に福祉保育労の存在と共済を知らせ、対話をすすめます。

トーク会で出しあった意見を基に、今すぐ実現させたい手取り月額と増やしたい職員数の実現に向けて、組合員が主人公の運動を、企画・実践します。

組合員が率直な意見を出せ、どんな意見も大切にされて共感が得られる場、問題を共有して解決策を考えあえる分会会議を定着させます。

労働組合と出会う場として労働相談活動を位置づけます。相談活動の悩みや疑問、経験を交流できる場をつくり、スキルアップをめざします。

ポイント2 たたかう労働組合へのバージョンアップ

春闘・秋闘の成果や教訓を分会・班、地方組織、中央本部で総括して、次の要求討議や団体交渉に活かす春闘→秋闘→春闘の循環をつくります。

25秋闘要求を提出して団体交渉を実施し、最低賃金引き上げや人事院勧告を反映した保育等の公定価格引き上げに伴う賃上げ、育児・介護休業法の改正内容の確実な実施を経営者に要求します。

賃金要求は、生計費原則に基づいて労働者が人間らしい生活ができる水準にすることを重視します。26春闘アンケートには、すべての組合員が10月末までにとりくんで、賃金の底上げ額や引き上げ額の討議に活用します。未加入職員にも協力を要請します。25春闘で要求討議や団体交渉のバージョンアップに挑戦した分会の事例を学びあえる場を、秋季年末闘争期につくります。要求実現のための戦術論議を深め、特に経営者に対するストを構えてたたかうことの『対話と学びあい』をすすめます。

3月に予定する産別統一行動前日までの回答引き出しを追求して団体交渉を実施し、年度内での妥結・協約書締結をめざしてたたかいます。

ポイント3 社会的基準づくり運動の推進

トーク会の実施を継続して追求し、すべての組合員が社会的基準づくり運動を理解して主体的に参加することをめざします。国や自治体への請願や陳情も社会的基準づくり運動に位置づけます。

25年9月から賃上げ・増員を求める国会請願署名にとりくみ、与野党の紹介議員を大幅に増やして国会審議でも取りあげさせて、26年の通常国会での採択をめざします。

福祉分野での特定最低賃金制度について26春闘討論集会などで学習の機会をつくるとともに、課題を整理して、産別としての見解などをまとめて政策要求に反映させます。

全労連の『チェンジ全国一律最低賃金キャンペーン』を社会的基準づくり運動に位置づけ、最賃近傍の労働者が当事者としてかかわることをめざします。

福祉保育労の要求などを伝えるためのSNS発信を強化し、独自での発信や組合員の声が提供できる地方組織を増やします。

ポイント4 「みんなのじんけん まもれる福祉職場」の実現

組合員が、福祉労働者の低賃金などの状況が、長年に渡る日本社会のジェンダー差別、性別役割分業の考え方に根ざしているという視点を持つことを重視します。福祉保育労ジェンダー平等宣言の学習機会を、地方組織・分会で設けます。福祉労働や組合活動などでジェンダー平等を意識したとりくみを広めて共有していきます。

社会保障・社会福祉を自己責任にして予算を削減し防衛費を増大させている国に対して、「軍事費ではなく、社会保障・社会福祉に予算をまわせ」という声をあげていきます。宣伝行動などで、「戦争ではなく福祉の充実を」と訴えていきます。

組合活動のなかに平和運動を位置づけ、国民的な運動、国際的な運動に、労働組合として積極的にかかわり、「平和こそ最大の福祉」をアピールしていきます。分会活動のなかに平和に関するとりくみを位置づけます。国民平和大行進や原水爆禁止世界大会などに分会・地方組織から代表を送り出します。

26年に予定されているNPT（核拡散防止条約）再検討会議にあわせておこなわれる国際的な行動に、福祉保育労からの代表団を派遣します。

【岩手】みんなで元気に署名行動（24年11月2日）

福祉のなかま 今月の主張

対話と学びあいで労働組合の存在意義と役割を確認して、組合員の減少をとめて増勢へ

福祉保育労は、この数年間組合員を大きく減らしている。今年7月1日の組合員数は、8309人。最も多かった2010年には1万2000人をこえていたが、現在は1986年の結成時を1000人ほど下回った。この3年間は、コロナ禍の影響もあり、減少数は毎年500人をこえている。このままでは、組織の存続が危ぶまれる。この流れを変えて組織を大きくするために、全国のなかまが力をあわせて組織拡大に踏み出そう。

労働組合の主な役割は、要求の実現だ。この点があいまいになると存在意義が見えなくなる。「組合費を払ってまで加入する意味はない」との声が出る。いま大切にすべきは、自分の言葉で組合の必要性を語れるようになることだ。きっかけになるのは、分会での対話と学びあいだ。

難しい話でなくていい。生活実態や職場環境の厳しさ、実現したい要求や組合への思いなどを本音で語ろう。組合に対する不満や愚痴も遠慮なく出しあえるように、心理的安全性を確保しよう。大事なことは、出された意見や思いを共有し、真摯に向きあい、前にすすむための知恵と工夫をみんなで考えあうこと。どれだけなかまが集まるのか。どんな意見が出されるのか。不安はあるが、少人数からでも始めることが現状を変える鍵になる。

地方組織や地方協議会は、分会を支援しよう。対話と学びあいを実践するとっかかりとして、まずは「ホンネのトーク会2025」にとりくもう。「だれだけの賃金が必要か」「職員を何人増やしたいか」を語りあい、組織の拡大と強化をめざした対話と学びあいにつなげよう。9月の定期全国大会では、多くの地方組織から経験を持ち寄り、本音で語りあう意義を確認しよう。

とりくみのお知らせ

★「賃金足りてる？」「休みとれてる？」ホンネのトーク会2025★

昨年度開催してきたなかで、「いますぐ月額いくらの賃金が必要か」は平均で手取り30万、「部署・クラスで職員があと何人必要か」は平均2人となりました。各分会・班でトーク会を開いて、少人数のグループで、この水準についての思いを出しあいましょう。

9月

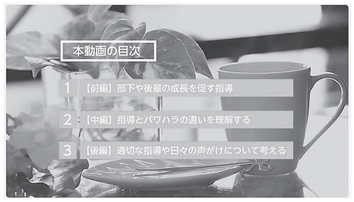
●13日（土）　第41回定期全国大会（～14日）　東京都内

10月

●11日（土）　全労連レイバーユニオンカレッジ（レバカレ）2025（～13日）

★昨年同様に、運動方針案の解説特集を中心にした8・9月号を8月に発行する関係で、9月の発行はありません。次号の10月号は10月5日発行予定です。

動画で学んで話題にしよう⑤



ハラスメント防止対策「指導とパワハラの違いを理解する」

東京都産業労働局　https://youtu.be/Nh9hiuaUxXY

東京都産業労働局が「TOKYOノーハラ企業支援ナビ」で公開している動画です。ハラスメントの具体例や防止措置に関する具体的な内容を学べるシリーズのひとつです。パワハラ対策の研修は、職場で定期的におこなわれていますか。指導とパワハラの違いを理解するために、前編「部下や後輩の成長を促す指導」、中編「指導とパワハラの違いを理解する」、後編「適切な指導や日々の声がけについて考える」の3つで構成されています。動画を視聴して、パワハラと指導の違いを話しあってみましょう。パワハラを未然に防ぎながら、よりよい職場をつくっていくために必要なことを考えあっていきましょう。

2024年9月公開・14分

【神奈川】新しいなかまも迎えて笑顔のメーデー（25年5月1日）

【京都】京都市の北野白梅町で原谷じぶしの里分会（高齢福祉支部）を中心に22人で宣伝（25年3月13日）

【和歌山】みなべ愛之園こども園分会結成を祝う会で（24年12月7日）

大会日程　9月13日(土) 11時～14日(日) 16時（予定）

会場　東京・御徒町　オーラム

伝えたい！組合の力（チカラ）

佐々木　美和子さん
神奈川県本部　あおぞら保育園分会
（あおぞら菅田保育園班）班長

Myメッセージ

福祉保育労への加入を力にしてつながりを広げ活動を強めたい

４つの保育園を運営する社会福祉法人あおぞらの保育士として勤務して、24年になります。1973年、法人に保育士労働組合が結成されました。理事や園長よりももっと前の世代から組合活動をしているので、組合があって当たり前という思いで働いてきました。

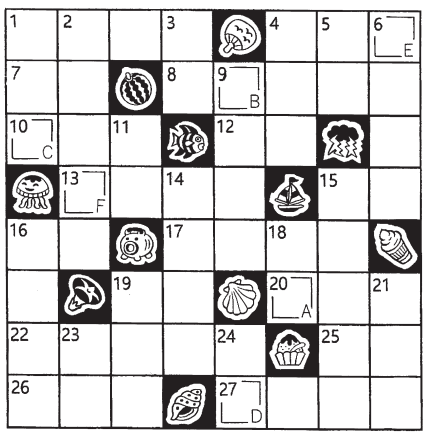
福祉保育労に加入してまだ半年ちょっとです。初めてお話を聞いた際に、一人ひとりがつながりあって活動していることや、みんなが保育など福祉職場で働いている仲間という絆にとても感銘を受け、「全国組織の『全国福祉保育労働組合』で活動したい！」と加入を決めました。

私は、あおぞら菅田保育園に主任保育士として勤務しています。「保育と組合活動の両立は難しい」と、組合に加入していない仲間もいました。組合があることで私たちは対等に法人と話ができること、先輩たちが勝ち取ってくれたこれまでの成果、労働条件が守られているのは組合があるからということを、時間をかけて伝えたところ、6月には正規職員全員の57人が加入してくれました。

組合があることで安心して働けます。今後も福祉保育労の一員としてがんばっていきたいです。

【趣味・ストレス発散法】息子の部活の試合観戦！娘とTWICEのコンサート♪

プレゼントつき クロスワードパズル



【解き方】二重ワクの文字を、A～Fの順に並べてできる言葉はなに？

■ヨコのカギ

①8月の唯一の祝日
④土用の丑の日に食べる習慣のある魚
⑦……ビール、……コーヒー、空き……
⑧ねぶた祭・祇園祭・天神祭などの総称
⑩湿度が高いこと。高温……
⑫♪……は広いな大きいな
⑬「ゲゲゲの鬼太郎」は……アニメ
⑮トラブルが解決して元通りになること。元の……に収まる
⑯めまい、立ちくらみなどは……血の症状
⑰雲呑と書く中国料理、……メンなども
⑲ピサの斜……
⑳起床時に頭髪が崩れた状態
㉒周りを敵に囲まれ味方がいないという四字熟語
㉕町内の回……板
㉖手塚治虫は……家
㉗さし絵のこと

■タテのカギ

①屋根と座敷を備えた遊覧船。……船（ぶね）
②タワマンはタワー……の略語
③「ひよこ」のことです
④味の素は……調味料
⑤英語ではサマー
⑥首都はアテネ
⑨病院に通うこと
⑪手紙を数える単位
⑭川に住むイタチ科の獣。コツメ……
⑮紫外線を防ぐ眼鏡
⑯8月6日は……の平和記念式典
⑱手品の……明かし
⑲南太平洋の小さな島国の王国、キャッサバが主食
㉑首都を別の場所に移すこと
㉓うどんやそばなどのこと。……類
㉔上位↔

答え

A	B	C	D	E	F

398号（2025年6月号）の答えと当選者

398号の答えは、「テンキョホウ」でした。応募は21人でした。抽選により次の方々に図書カードを送ります。

樽見　香さん（東海地本・かわらまち分会）
海老原　和さん（東海地本・きたちくさ分会）
奥語　遼さん（東海地本・清明山保育園分会）
青山　桃香さん（大阪地本・大阪福祉事業財団分会）
和田　佳樹さん（大阪地本・大阪福祉事業財団分会）

応募方法

答えと「福祉のなかま」の気になった記事の感想、近況などを必ず添えて、ハガキかFAX、メールで送付ください（地方組織・分会、氏名、住所明記）。紙面やホームページ等に掲載させていただくことがありますので、ご了承ください。

締切▶９月15日
発表▶2025年11月号
賞品▶正解者の中から５人の方に図書カード（1000円）進呈
宛先▶「福祉のなかま」編集部

６月号を読んで

６年先の自分・政治・生活は…

東海地本・清明山保育園分会　木村　綾乃さん

選挙が近づくと、ふだんよりちょっと多く政治のことを考えます。特集記事にあったように、今回の参議院議員選挙の任期は６年。６年先の自分のこと、政治のこと、どんな生活をしていきたいのか、未来のことも考える機会となりました。

政治の力で低賃金の改善を！

大阪地本・コスモス分会　宮本　雅子さん

参院選特集の記事を読んで、いまだに福祉職員の賃金が上がらず、生活が良くならないことに辟易（へきえき）する気持ちでいっぱいになっています。賃金が上がらないから、職員がこないし、辞めていく。現状、産休や育休に職員が入ればたちまち現場が回らずに利用者の方々に不利益がでるような状況です。調べて、選挙に行かなきゃと思いました。

全産業平均との賃金格差８万円の解消を！

大阪地本・コスモス分会　宮井　保代さん

特集記事で全産業平均と福祉職員の賃金格差の表をみると、月８万円以上低くなっています。まずはこの部分を改善しないことには、福祉職場で働きたいとは思ってもらえないと思います。

新しいなかまを迎えて大きな力に！

大阪地本・さつき福祉会分会　郡山　加奈子さん

新しく３人の新人職員の加入があり、６月の分会の定期総会では役員の数も増やすことができました。たくさんの力を結集して、大きな力に変えていきたいです！

あったか共済コーナー

★共済加入のご相談はお気軽に
フリーダイヤル0120－294－335

安い掛金で休業給付もついて安心保障！

組合員（65歳未満）なら誰でも入れる もしもの時の助けあい 「ワンコイン共済」

福祉職場には健康リスクがいっぱいです。インフルエンザや新型コロナウイルスなどの流行性疾患にかかる割合が高く、体も酷使する労働で腰痛・頚肩腕症候群になる人も多く、さらに利用者の命を預かる仕事で常に緊張を強いられるなど、メンタルシックのリスクもあります。

もしもの時のために、組合員同士で支えあう「ワンコイン共済」に加入を！！

★医療共済をプラスして給付額を充実させることもおすすめです♪

秋の年金共済の加入申込み　はじまりました

加入チャンスは年２回！　秋の締切は11月15日

年金共済は２つのコースから選べます
掛金はどちらも月額5,000円から

Ａコース（個人年金保険料控除対象）
計画的に老後資金を貯めたい、少額でも年金で受け取りたい方に

Ｂコース（一般の生命保険料控除対象）
途中で資金を受け取りたい、余裕があるときに積み増したい方に

加入する時は老後がどうなるかわからないので、受取時に年金か一時金かを選べるのがいいですね。

年金共済加入者の声

公的年金だけでは生活できないと、身にしみて感じます。一日も早く加入し、毎月コツコツと積み立てることをお勧めします。